

授業科目 内科学

【担当教員名】 林 千治	対象学年	2	対象学科	理学・言語・健康・社会
	開講時期	前期	必修・選択	必修・必修・必修・選択
	単位数	1	時間数	30

<概要>

今後、医療・保健・福祉は複数職種がチームを編成して取り組んでいくことになる。これを推進するためにはチームの各メンバーが病気の本質と特徴を理解していることが必須である。パラメディカルとして必要な内科的知識を習得することを目指す。

<学習目標>

内科系の疾患数は膨大であり、このすべてをこの授業で理解するのは不可能である。各職種が臨床の場においてよく遭遇する疾患や、処置に注意を要する疾患について、その基礎知識を身に付けることを目標とする。

回数	授業計画又は学習の主題	SB0
		番号 学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	内科学総論 疾患のき基本病理・病態、診断学の基本、検査、治療概論	講義
2	遺伝と遺伝疾患 遺伝のしくみ、遺伝子とは、基本的な遺伝疾患	講義
3	免疫・アレルギー 免疫のしくみ、アレルギー	講義
4	膠原病 自己免疫疾患	講義
5	感染症 感染とは、重要な感染症（新感染症分類）	講義
6	動脈硬化 動脈硬化の成り立ち、動脈硬化合併症（虚血性心疾患）	講義
7	動脈硬化関連疾患 動脈硬化危険因子（高血圧、糖尿病、脂質代謝異常、肥満）	講義
8	循環器疾患 虚血性疾患以外の心・血管系疾患	講義
9	呼吸器疾患 特に閉塞性疾患と拘束性疾患	講義
10	消化器疾患 消化管疾患、肝・膵・胆管系疾患	講義
11	腎疾患 腎、泌尿器系疾患	講義
12	内分泌疾患 ホルモン調節の仕組み、主たる疾患	講義
13	血液疾患 主な血液疾患（貧血など）	講義
14	まとめ 予備日	講義

【使用図書】	＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格・その他＞
教科書	オリジナル			
参考書	ナースの内科学（5版）	越川昭三（編）	中外医学社	2001年 8000円
その他の資料	プリントを配布する。			

【評価方法】 試験のみ	【履修上の留意点】 後期の「老年学」とペアで履修することが望ましい。本授業での不足分を老年学で講義する。
----------------	---